

## R/3 の 5 モジュール (FI/CO/SD/MM・MW/PP) を 約 1 年半で同時カットオーバー

徹底したユーザ主導を追求、Nextra を利用してユーザーインタフェースを大幅に改善

### NEC トーキン株式会社

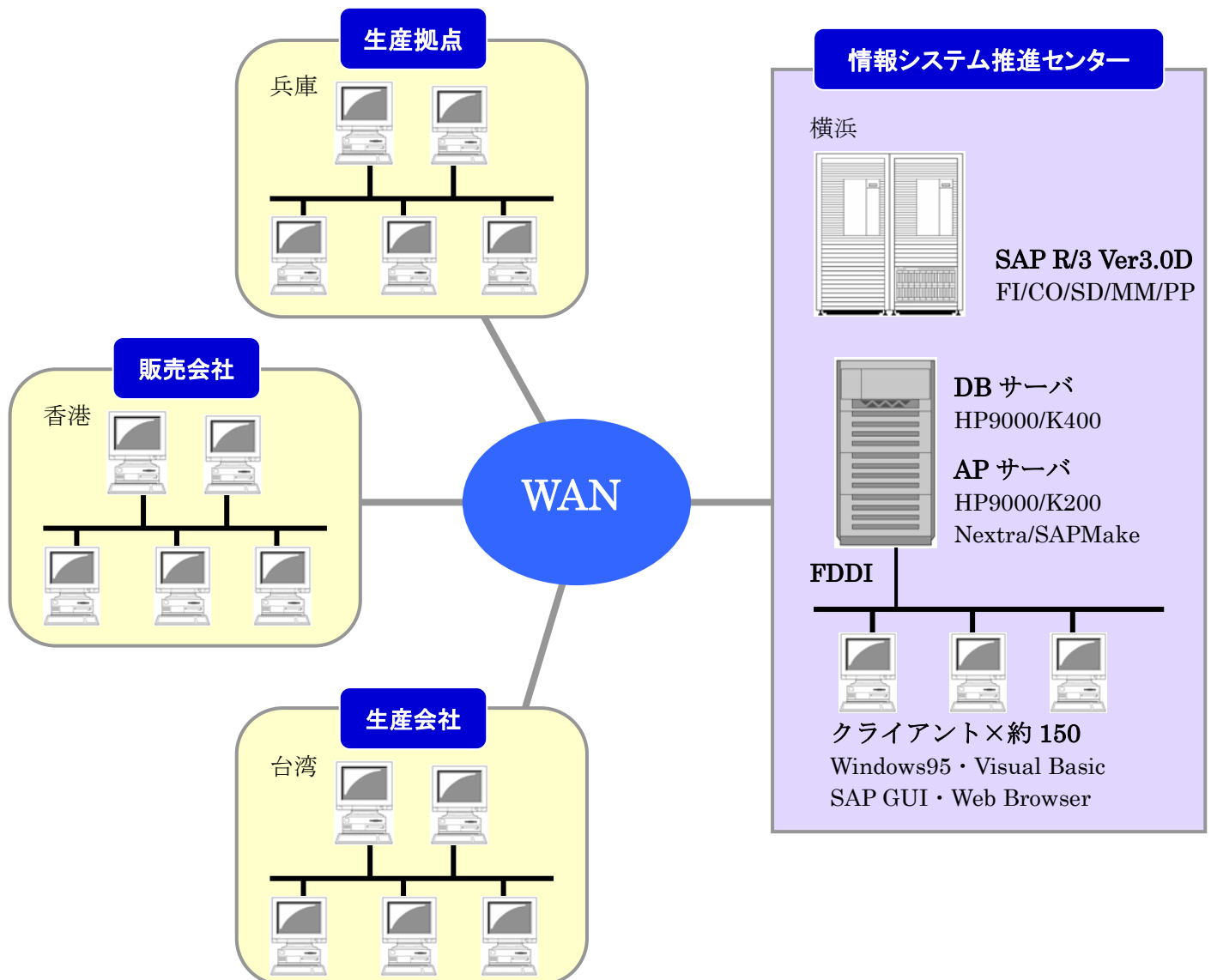
所在地◆仙台市太白区

業種◆電子部品製造販売

### なぜ Nextra か？

R/3 のバージョンに依存せず、また特殊な技術・言語の習得なしに、市販の GUI ツールなどにより容易に R/3 システムの外側でアドオンが可能。

### システム構成図



## ユーザーコメント

NEC トーキン株式会社

情報システム推進センター 鈴木聡氏

「SAP R/3 は、素晴らしいアプリケーションであり、全世界で受け入れられている理想的なプロセスやインタフェイスをもっています。しかし、それは大企業の業務を想定している場合が多く、我社の現場には適用が困難なものも多くありました。そこで我々は利用者とのインタフェイスになる部分を重視し、徹底して現場の要求に応えたわけです。そのアペンドが Nextra/SAPMake を利用して極めて容易に実現できたことは、我々の目指すユーザー主導のシステム構築の実現に大いに貢献したと考えています。」

## システム概要

### ERP システム (SAP R/3) のユーザ主導アペンドシステム

Nextra/SAPMake を利用して R/3 自体に手を加えずに、エンドユーザーの操作性を向上させ、日本では前例のない 5 モジュール (FI 財務会計、CO 管理会計、SD 販売管理、MM 購買在庫、PP 生産管理) の同時一斉稼働という快挙を極めて短期間に実現させた。

注) アペンド=ユーザー・フレンドリーのための手作りの外付けソフトのこと。

## 導入経過

H.8 年 5 月～プロジェクト発足、現状分析・トレーニング開始、目標設定

H.8 年 9 月～構築仕様書作成、カスタマイジング・プロトタイピング開始

H.9 年 3 月～テスト、実地訓練

H.9 年 6 月～仮本番 (ユーザー主導による試行運用開始)

H.9 年 10 月 : 5 モジュール同時本番稼働

H.10 年 : 海外拠点での稼働開始 (香港、高尾)

## 導入効果

Nextra/SAPMake を利用して出荷指示の処理をまとめて行えるよう改善したり、煩雑なマスター登録を容易に行えるよう改善したりして、従来からのやり方に固執し、また新システムへの移行にアレルギーをもつ各現場のエンドユーザーに対してもスムーズに ERP システムの導入を推進でき、異例ともいえる早期稼働の一翼を担った。また、バーコードプリンタによる指定伝票発行など、R/3 が標準サポートしていない特殊な対応も Nextra の標準インタフェイス機能を利用して短期間で開発が完了した。

## 今後の課題

SAP クライアントをもたない遠隔地の事務所や、外出先の営業社員へも随時必要なデータを提供するための R/3 イン트라ネット化 (Java、rpcCafe を利用して既に開発着手)。また、さらに発展させインターネット経由での取引先からの引き合い、見積りから、将来は EC システムへ発展させたい。